

平成20年度 立山黒部アルペンルート営業概況

日頃、当社事業には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

11月30日をもちまして、本年の営業を無事終了いたしました。つきましては、営業概況について、下記の通り、ご案内申し上げます。

記

1. 入込人員	富山入込	52万9千人	前年比109% (4万2千人増)
	大町入込	48万6千人	前年比104% (1万8千人増)
	入込計	101万5千人	前年比106% (6万0千人増)

※2年ぶりに100万人復活。

2. 営業日	通年営業	(電鉄富山 ~ 立山 駅間)
	4月10日	部分開通 (立山駅~弥陀ヶ原間、室堂~信濃大町間)
	4月17日	全線開通 (電鉄富山 ~ 信濃大町間)
	11月30日	営業終了 (立山 駅 ~ 信濃大町間)

3. 旅客の動向

①国内入込客 (887,000人 前年比106% +47,000人)

昨年3月に発生した能登半島地震の影響を受けた春期の回復により好調に推移した。しかし、8月のゲリラ雷雨(豪雨)、9月の金融危機による景気後退で、秋期は前年を僅かに下回った。

②訪日入込客 (128,000人 前年比111% +13,000人)

台湾は、雪の大谷ウォーク開催時期(4~5月)の富山チャーター便並びに定期便が好調に推移し、入込人員は9万人台に到達した。また、韓国、中国・香港も順調に推移したが、9月以降は、世界の金融危機により、影響を受けた。

〔	台湾 :	94,500人	前年比108%	+7,000人
	韓国 :	19,900人	前年比102%	+400人
	中国・香港 :	9,200人	前年比177%	+4,000人
〕				

4. 本年度情報

- ・「雪の大谷ウォーク」ゴールデンウィーク期間中(5/1~5/6)実施
- ・「得々きっぷ」(新ファミリーきっぷ、美女平再発見きっぷ、大観峰得々きっぷ)の販売開始
- ・定期観光バス「たちやま」運行開始(6~10月)
- ・携帯サイト大幅リニューアル

5. 平成21年度営業再開予定

- ・4月10日部分開通(電鉄富山~弥陀ヶ原、室堂~信濃大町間)
- ・4月17日全線開通(電鉄富山~信濃大町間)
- ・「雪の大谷ウォーク」はゴールデンウィーク期間も継続して実施します。
実施期間:平成21年4月17日~5月31日(GW期間中の開催は2年目)
- ・定期観光バス「たちやま」6月1日より運行開始予定。(3年目)

以上